

高等学校 令和6年度(1年次用)教科 国語 科目 現代の国語

教科: 国語 科目: 現代の国語 単位数: 2 単位

対象学年組: 第1年次 A組~D組

教科担当者: (A組: 山本) (B組: 丸山) (C組: 丸山) (D組: 山本)

使用教科書: (第一学習社 高等学校 現代の国語)

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 社会生活における他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上と判断力を養う。

科目 現代の国語 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」各領域において論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。	言葉を通して積極的に他者や社会と関わったり、物の見方考え方を深めたりしながら、言葉が持つ力を認識するとともに、読書に親しむことで自己を向上させる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・聞	書	読						
1 学 期	単元「水の東西」山崎正和 【知識及び技能】本文中の語句の意味を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】文章の種類を捉え、内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握させる。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら展開する議論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析させる。	・指導事項 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 文章の効果的な接続の仕方を理解する。 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人1台端末の活用 等	○			・本文中の主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握している。 ・情報と情報を対比させながら展開する議論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査					○	○		1	
	単元「『本当の自分』幻想」平野啓一郎 【知識及び技能】主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書かせる。	・指導事項 主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人1台端末の活用 等		○		・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・自己と他者に関する筆者の主張に説得力を持たせるための論の展開について考えている。 ・積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	○	○	○	12
定期考査					○	○		1		
2 学 期	単元「現代の『情報操作』」林香里 【知識及び技能】それぞれの段落の事例と、筆者の意見を理解する。内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確に捉える。 【思考力、判断力、表現力等】「話す・聞く」活動において、現在の社会を見つめ、文章の要旨や要点を把握しながら発言し、また人の話したことを理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して積極的に他者や社会と関わったり、物の見方考え方を深めたりしながら、言葉が持つ力を認識するとともに、日本と世界について考えさせる。	・指導事項 SNSが身近な高校生にとってこれからの情報化社会を生きていく上での、メディアとの接し方などを筆者の論理から理解し、他者と意見交換する。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人1台端末の活用 等	○			・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手聞き手の理解が得られるよう、表現の仕方を工夫している。 ・書き手の意図を積極的に解釈し、具体例を調べるなどし、それに対する自分の考えを伝えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査					○	○		1	
	単元「フェアな競争」内田樹 【知識及び技能】主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握させる。 【学びに向かう力、人間性等】接続の仕方に注意して内容・構成を捉え、学習課題に従ってまとめさせる。	・指導事項 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章から主張と論拠を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の考えをまとめようとしている。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人1台端末の活用 等		○		・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手聞き手の理解が得られるよう、表現の仕方を工夫している。 ・書き手の意図を積極的に解釈し、それに対する自分の考えを伝えようとしている。	○	○	○	14
定期考査					○	○		1		
3 学 期	単元「平均的な時間」内山 節 【知識及び技能】主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書かせる。	・指導事項 主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人1台端末の活用 等	○			・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	○	○	○	9
	単元「『文化』としての科学」池内 洋 【知識及び技能】主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握させる。 【学びに向かう力、人間性等】接続の仕方に注意して内容・構成を捉え、学習課題に従ってまとめさせる。	・指導事項 主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人1台端末の活用 等		○		・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手聞き手の理解が得られるよう、表現の仕方を工夫している。 ・書き手の意図を積極的に解釈し、それに対する自分の考えを伝えようとしている。	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1	
									計 70	